

## 九姓回鶻と Toquuz Oruz との関係論ず

回鶻なる部族の名が大に著はるゝに至りしは唐代よりのことなれども、漢史の記する所によれば、此の部族はなほ以前より其の名を傳へらる、舊唐書廻紇傳によれば

廻紇其先匈奴之裔也、在後魏時號鐵勒部落、其象微小、其俗驍強、依託高車、臣屬突厥、近謂之特勒、無君長、居無恒所、……自突厥有國、東西征討、皆資其用、以制北荒、隋開皇末、晉王廣北征突厥、大破步迦可汗、特勒於是分散、大業元年、突厥處羅可汗擊特勒諸部、厚斂其物、又猜忌薛延陀恐爲變、遂集其渠帥數百人、盡殺之、特勒由是叛、特勒始有僕骨・同羅・廻紇・拔野古・覆羅、步(並)號俟斤、後稱廻紇焉、在薛延陀北境、居娑陵水側、

と記し、新唐書回鶻傳には

回紇其先匈奴也、俗多乘高輪車、元魏時亦號高車部、或曰勅勒、訛爲鐵勒、其部落曰袁紇・薛延陀・契苾羽・都播・骨利幹・多覽葛・僕骨・拔野古・同羅・渾・思結・斛薛・奚結・阿跌・白霽、凡十有五種<sup>補①</sup>、皆散處磧北、袁紇者亦曰烏護、曰烏紇、至隋曰韋紇、其人驍彊、初無酋長、逐水草轉徙、善騎射、喜盜鈔、臣于突厥、